



# ふじさんネットワーク

FUJISAN  
NETWORK

URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

Vol. 40



達磨山より

## 富士山憲章(行動規範)

1. 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
1. 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
1. 富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
1. 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
1. 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

静岡県・山梨県

## 目次

Contents

1. 自然観察会
2. 活動体験
3. 富士山エコレンジャー
4. 土隆一会長、地域文化功労者文部科学大臣表彰受賞
5. 富士山みがきあげ作戦
6. 富士山の世界文化遺産登録に向けて
7. 会員活動紹介

## 1 自然観察会

多くの皆さんに富士山の豊かな自然と恵みに触れ、親しんでいただくよう、この夏から秋にかけて、3コースの自然観察会を実施したので、その様子を紹介します。

### 「富士山の恵み 柿田川」親子で楽しむ自然観察会

日 時：8月25日(土)午前9時30分から正午まで

場 所：柿田川(駿東郡清水町)

参加者：31家族100名

案 内：(公財)柿田川みどりのトラスト、柿田川自然保護の会

内 容：今回、はじめて、将来の富士山の環境保全の担い手である子どもたちとその保護者を対象とした自然観察会を行いました。

富士山の恵みである柿田川の浅瀬に入って、ウツセミカジカやアブラハヤなどの魚類、サワガニやヤマトテナガエビなどの甲殻類などを捕まえて観察するとともに、生き物の命の尊さや柿田川の環境を守るための活動について学びました。



親子で生き物を探しています。



保護者の皆さんの方が熱心のような・・・



みんなが捕まえた魚やカニなどが入っています。



興味深い生き物の説明の様子

## 富士山の自然林を巡る自然観察会

日 時：9月30日(日)午前10時から午後0時50分まで

場 所：富士山西臼塚～富士山麓山の村(富士宮市)

参加者：34名

案 内：富士常葉大学

内 容：西臼塚から富士山麓山の村までを歩きながら、ミズナラやブナなどの樹木を観察したり、ドングリ拾いなどをしました。

また、自然林と人工林の違い、シカの食害対策などについても説明がありました。



ドングリを探しています。



皆さん、熱心に聞き入っています。

## 富士山の地質と砂防を学ぶ自然観察会

日 時：10月21日(日)午前8時10分から午後0時30分まで

場 所：大沢扇状地(富士宮市)

参加者：19名

案 内：国土交通省 中部地方整備局 富士砂防事務所

内 容：富士砂防事務所内で砂防事業の概要や富士山の土石流対策などについて説明を受けた後、大沢扇状地に移動して、普段は入ることのできない第5床固工、岩樋観測所などの砂防施設を見学しました。



大沢崩れと過去の被災状況、砂防施設の必要性などについて説明を受けました。



天候に恵まれ、富士山がきれいに見えました。  
(大沢崩れの様子)

## 2 活動体験

今年度の新規事業として、富士山の環境保全活動に対する理解と実践を促すため2つの活動体験を実施したので、その様子を紹介します。

### ● ● ● ● ● 富士山の草原性植生保全活動体験(草刈) ● ● ● ● ●

日時：9月29日(土)午前10時から午後3時まで

場所：朝霧高原根原県有地(富士宮市)

参加者：49名

指導：NPO法人富士山自然の森づくり

内容：人との関わりが減少したことなどにより、草原の形態が失われつつある朝霧高原根原県有地において、草原性植生の維持のため、静岡県と共催で草刈の活動体験を行いました。また、お昼休憩の後には、富士宮自然観察の会の御協力により植物の観察会も行いました。



大カマで一生懸命、草を刈っています。



草原の植物を観察しています。

### ● ● ● ● ● 富士山の自然植生復元活動体験(植樹) ● ● ● ● ●

日時：10月6日(土)午前10時から午後3時まで

場所：富士山御殿場口新五合目周辺(御殿場市)

参加者：32名

指導：NPO法人富士山ナショナル・トラスト

内容：富士山御殿場口新五合目周辺に広がる火山荒原において、砂れきの崩落を防ぐため、ミスナラやハンノキなど、富士山に生育する種の苗木を植えました。また、植樹の後には、これまで植樹した苗の様子や草花などを観察しました。



親子で協力して苗を植えています。



フジアザミが咲いていました。

## 3 富士山エコレンジャー

### 静岡県主催の環境保全活動に協力しました。

10月20日(土)に行われた富士山クリーンアップ登山大作戦Ⅱ(静岡県主催)で富士山エコレンジャー4名が案内役として活動しました。紅葉に彩られた富士山で、富士宮口五合目から宝永火口縁～樹林帯をトレッキングしながら富士山の自然環境や植生、環境にやさしいトイレ、登山マナーなどの解説を行った後、五合目の駐車場付近で環境保全活動としてごみ拾いを指導しました。

### 富士山クリーンアップ登山大作戦Ⅱ ～歩いて 学んで 磨き上げ～

富士山のクリーンアップを目指すマナー啓発の一環として開催されたもので、母国での富士山情報の提供が期待される留学生の皆さんなど32名が参加しました。

案内役：秋山弘司さん・海野哲朗さん・萩野克己さん・関直人さん



登山道での自然解説



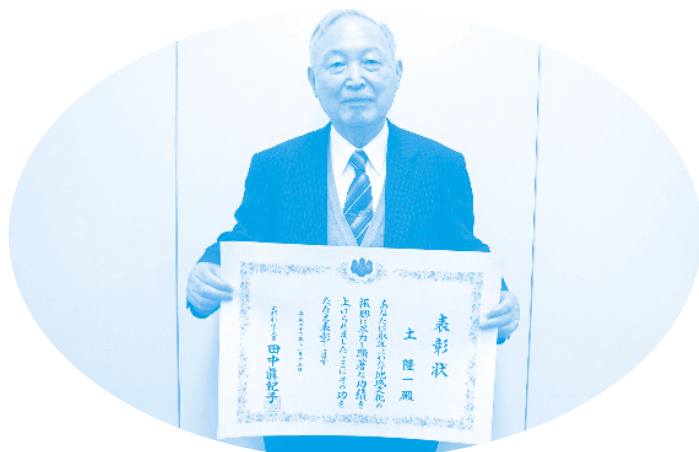
駐車場付近でのごみ拾い

## 4 土隆一会長、地域文化功労者 文部科学大臣表彰受賞

ふじさんネットワークの土隆一会長が、地域文化功労者文部科学大臣表彰を受賞され、11月15日(木)、文部科学省において表彰式が行われました。

富士山世界文化遺産静岡県学術委員会委員長を務めるなど、永年にわたる、地域の文化財保護への功績が評価されたものです。

ふじさんネットワーク会員一同、心よりお祝い申し上げます。おめでとうございます。



## 5 富士山みがきあげ作戦

「富士山みがきあげ作戦」は、富士山すそ野の4市1町(富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、小山町)内の五合目以下の道路や公園等のごみの実態を調べ、どうすればごみをなくせるかを考えることにより、富士山をすそ野からみがきあげ、日本一きれいな山を目指す活動です。

今年は、世界文化遺産登録に向けた機運の醸成を図るため、例年、登山口ごとに実施していた富士山一斉清掃が8月11日に統一して実施され、ふじさんネットワークでも会員を中心に、8月中の「富士山みがきあげ作戦」の実施を呼び掛けました。

その結果、予想を上回る多くの皆さんに参加していただき、年間の参加者は延べ1,212名(11/30現在)となりました。

1年を通じて、すそ野から美しい富士山を目指して、まだまだ参加団体を募集していますので、参加希望の団体は事務局まで御連絡ください。お待ちしております。



富士山を眺めながらの清掃活動は気持ちいいですよ！

### 【平成24年度の参加団体】

平成24年11月30日現在

	活動日	実施団体	参加人数
1	5/19	マックスバリュ東海(株)	25名
2	7/15	岳陽産業(有)	10名
3	7/27	(株)虎屋御殿場工場	61名
4	8/4	(株)齊藤組	12名
5	8/10	遠藤建設(株)	10名
6	8/10	一般社団法人富士建設業協会	71名
7	8/10	ポリプラスチック(株)富士工場	32名
8	8/11	御殿庭をきれいにしよう	7名
9	8/11	認定NPO法人富士山クラブ	27名
10	8/11	NPO富士山・御殿場ガイド「御厨の風」	63名
11	8/11	NPO法人三保の松原・羽衣村	5名
12	8/27	(株)虎屋御殿場工場	59名
13	9/2	連合静岡 静岡地域協議会	400名
14	9/2	連合静岡 志太榛原地域協議会	40名
15	9/2	志太榛原地域労働者福祉協議会	40名
16	9/2	連合静岡 富士・富士宮地域協議会	300名
17	9/9	スルガ銀行(株)	16名
18	9/14	森永乳業(株)富士工場	20名
19	10/15	国産電機(株)	14名
計			1,212名

## 6 富士山の世界文化遺産登録に向けて

静岡県からのお知らせ

……………イコモスの現地調査が終了！平成25年登録に向け大きく前進！……………

富士山の世界文化遺産登録に係るイコモス(国際記念物遺跡会議)の現地調査が、8月29日から9月5日までの8日間の日程で行われ、調査員のリン・ディステファノ氏が静岡県と山梨県の両県に25ある構成資産について、主に保存管理の状況を確認しました。

山梨県側に続き、9月2日から静岡県側でも調査が始まり、3日には富士宮市の富士山本宮浅間大社などを訪れました。

リン・ディステファノ氏は、文化庁や静岡県の担当者、神社関係者らが湧玉池や拝殿の説明をすると、時折頷いたりしながら熱心に聞き入っていました。

また、イコモスの現地調査が終了した5日には、静岡市内のホテルで文化庁や静岡・山梨両県の担当者らが出席して記者会見が行われました。その中で、文化庁の石野文化財部長は、調査を終えた感想を「調査には万全の形で対応できた。一定程度の理解を得られたのでは」、「来年6月には世界遺産への登録ができる」と確信を持っている」と述べました。

静岡県は、国、山梨県、関係市町村等と連携し、平成25年の富士山世界文化遺産への登録が確実となるよう万全を期してまいりますので、引き続き、皆様の御支援、御協力をよろしくお願いいたします。



富士山本宮浅間大社での調査の様子

### ……………『富士山世界文化遺産両県県民会議』会員取組事例紹介……………

平成24年2月23日の富士山の日に発足した「富士山世界文化遺産両県県民会議」の会員様の活動事例について御紹介します。

#### 富士山世界文化遺産御殿場市民推進協会

平成23年12月27日に、富士山を保全し、その魅力を世界に伝え、市民レベルから富士山世界文化遺産登録に向けた取組を後押しするため設立されました。

推進協会は、平成25年の登録実現に向け、「市民の集い」や「構成資産巡りツアー」を開催し、富士山の文化的価値について理解促進を図る取組を進めるほか、市内在住の日本画家 湯山東氏の作品をモチーフにしたポスターの作成や地元高校生との協働によりパンフレットを作成するなど、地元機運を盛り上げています。また、市内在住のシンガーソングライター西島三重子氏が「こころのふるさと～富士山～」を推進歌として制作し、更なる機運の盛り上げを図っています。



富士山世界文化遺産御殿場市民推進協会の皆さん  
(中央は若林御殿場市長)

世界に誇る日本のシンボル富士山を  
みんなで未来へ引き継いでいこう！

県民会議の入会について…  
詳しくは、

富士山世界文化遺産両県県民会議

検索



# 7 会員活動紹介

**NPO富士山・御殿場ガイド**  
みくりや  
**「御厨の風」**

事務局住所 御殿場市二枚橋164-4

TEL・FAX 0550-83-2030

富士山の街「御殿場」には、富士山に憧れ、癒しと感動を求め、全国から多くの人々が訪れます。その多くの人たちの様々なニーズに可能な限り応えつつ、富士山の自然や景観、文化などのガイドを行っています。

ここでは、11月3日に行った「富士山巨樹巨木自然林散策の会」の様子についてご紹介します。

コース：富士山御殿場口新五合目 - 幕岩 - 巨樹巨木自然林 - 須山御胎内 - 水ヶ塚  
参加者：34名(一般公募18名、会員16名)

富士山南東斜面は自然林の宝庫です。散策の道の両側には、ハウチワカエデ、サルナシ、ナナカマドなどの木々が繁茂し、道は、さながら落ち葉のじゅうたんのようです。雑木林の先には、ミズナラ、ブナなどの巨樹巨木の自然林が威容を誇るかのように続きます。



落ち葉のじゅうたん



幕岩での集合写真

江戸時代から信仰の地として、幾体かの石仏が安置されていたという幕岩は、富士山噴火の歴史の中で刻まれた溶岩壁で、御殿場市観光12選にも選ばれています。

歩きながら、ミズナラやブナなどの巨樹巨木の樹種や特性についての解説も行いました。

辺りはひんやりとした初冬の冷気と自然林の醸し出す靈気が溶け合うような不思議な世界でした。

富士山の巨樹巨木の自然林は失ってはならない宝物だと思います。



解説の様子

～私たちと一緒に富士山の自然を楽しみたいという方、ぜひご連絡ください～



2012年12月 vol.40

編集・発行／**ふじさんネットワーク事務局**

静岡県くらし・環境部環境局自然保護課内

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話054-221-2963 ファックス054-221-3278

E-mail 3776fujii@pref.shizuoka.jp URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

**ふじさんネットワーク**

- 設立 平成11年10月23日
- 会長 土 隆一 (静岡大学名誉教授)
- 会員数 469団体・個人 (H24.11.30現在)